

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



平成24年10月22日（月）～10月28日（日）〔平成24年第43週〕の感染症発生状況

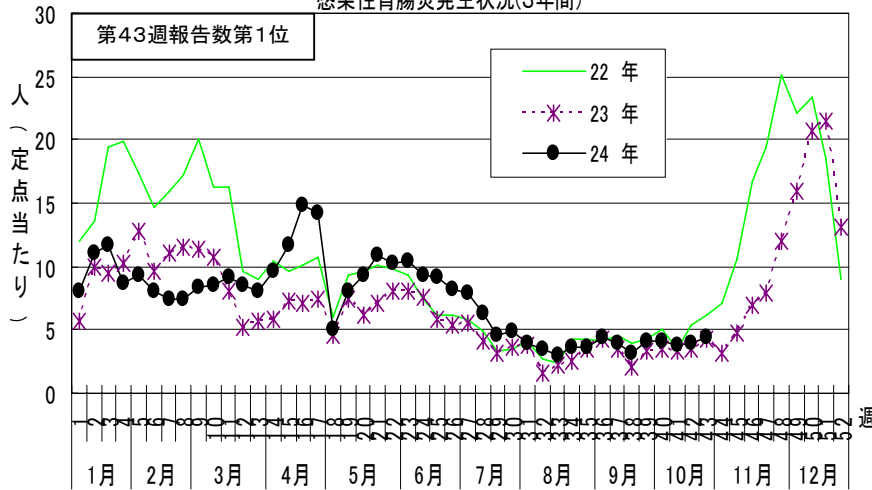
第43週で患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)手足口病でした。

感染性胃腸炎は定点当たり4.36人と前週（4.00）より患者報告数は増加し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。

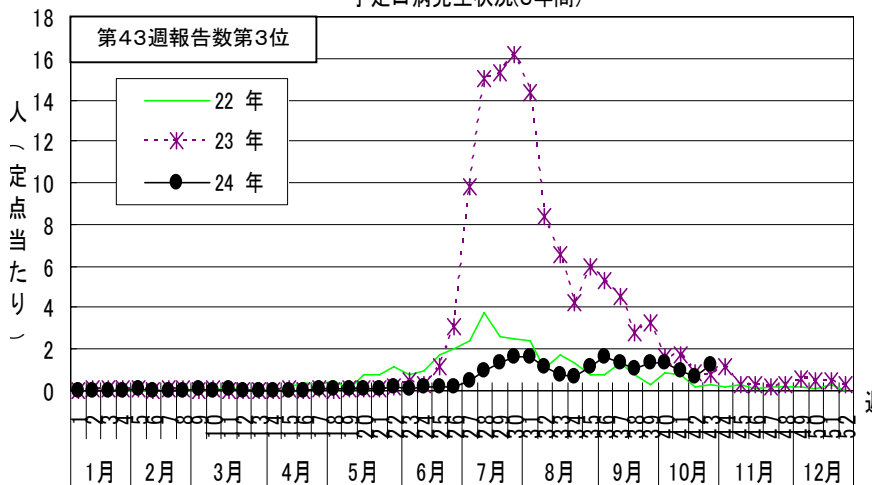
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり1.48人と前週（1.18）より患者報告数は増加し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。

手足口病は定点当たり1.21人と前週（0.70）より患者報告数は増加し、例年よりやや高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



手足口病発生状況(3年間)



## ご存知ですか！？『咳エチケット』～感染を広げない心配り～

これから冬にかけて、インフルエンザをはじめとした「咳やくしゃみなど（飛沫）で感染が拡大する感染症」が流行することが推測されます。

そのため、自分が感染しないように予防接種を受けることなども大切ですが、自分が患者になったときに他人に感染させないように「咳エチケット」を実践することも大切です。

### みんなで咳エチケットを実践しよう！！

- ① 咳やくしゃみをするときは、他の人から顔をそむけ、ティッシュなどで口や鼻を覆いましょう。また、紙がないときは腕を使用し、なるべく手を使わないようにしましょう。
- ② 鼻汁・痰などを含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ③ 咳やくしゃみをする際に押さえた腕や手は、石けんでよく洗いましょう。
- ④ 咳やくしゃみが出ているときは、他の人にうつさないように、マスクを着用しましょう。使用後のマスクはすぐにゴミ箱へ捨てましょう。

